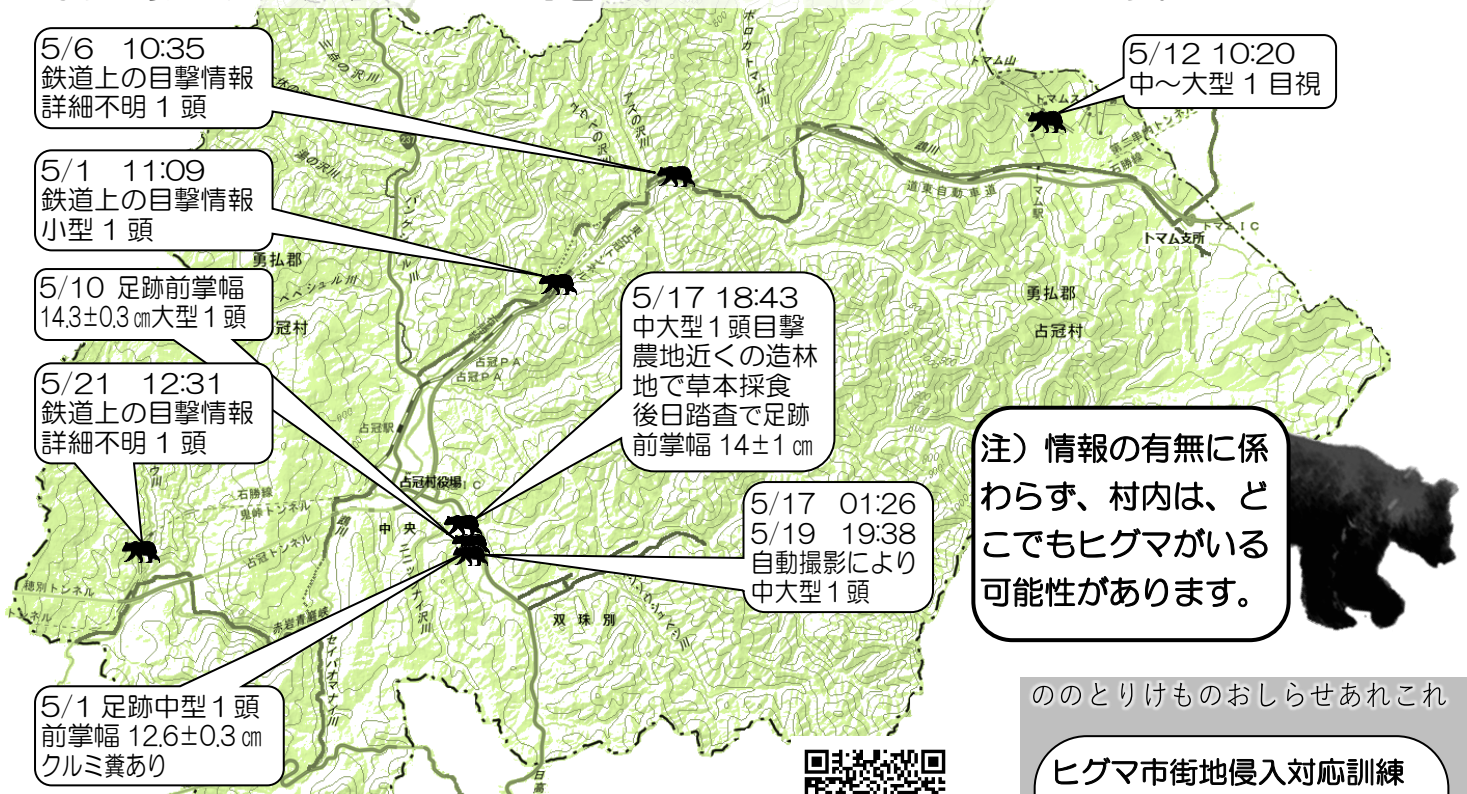


ヒグマについてのお知らせ Brown Bear information

本年春は相変わらず静穏に推移しています。ヒグマの人前での活動強度の指標としている目撃通報件数で比較すると、4月中は平年並み、5月前半は一昨年までより低水準で昨年と同程度、5月後半は低水準であった昨年よりさらに低く、「ヒグマを見づらい」春となりました。ヒグマの生息数は減っていないと思われますし、近隣市町では盛んに目撃が報じられていますので、何とも不思議な現象です。

とはいえ過去年は春の状況如何によらず、いずれの年も7月に向けて、人の生活領域でのヒグマの活動が盛んになることも目撃通報数に表れています。野の草が急激に伸びて視程が悪化するこれから、本村での人身事故リスクが最も高くなる季節を迎えます。山林内ではヒグマへの恐れと備えをもって行動すること、お住まいの周りは藪を払い、草を刈って見通しをよくしておくことが大切です。



ヒグマ情報マップは村ホームページにも掲載しています
<http://www.vill.shimukappu.lg.jp/shimukappu/section/nourin/ringyou/nmudtq000002reii.html>



次のような状況はすぐに対策が必要です。

- ★ 住宅や事業所等、人の生活する場所に現れた。
- ★ 道路上や道路脇、農地に居座っている。
- ★ 人に気付いても逃げない。
- ★ 人に近づく素振りを見せる。あとを付けてきた。
- ★ 持ち物を奪われた。
- ★ 農作物や生ゴミなど、人工物を食べている。
- ★ 人や家畜、ペットが襲われた。
- ★ ヒグマが車と衝突、けがをして道路周辺にいる。

すぐにお知らせください。
 状況に応じ、注意喚起や立入制限、追い払いや捕獲等の対処をします。

占冠村役場 農林課
 林業振興室 野生鳥獣担当
 ☎0167-56-2174
 占冠 駐在所
 ☎0167-56-2110

次のような状況では、静観できると考えられます。

- 山間部で道路の横断を目撃した。痕跡があった。
- 山林内でヒグマの痕跡を見た。
- 山林内でヒグマを目撃した。ヒグマは立ち去った。

役場林業振興室に情報をお寄せください。生息状況の基礎データとして集積し、対策に活かしてまいります。

ののとりけものおしらせあれこれ

ヒグマ市街地侵入対応訓練

今年は6月4日に上トマムで実施します。詳細は広報6月号の折込み資料や村ホームページをご覧ください。



シカ生息密度指標調査速報

夜間、一定の調査経路上から見たシカの数を知るスポットライト調査。4月～5月の値は低かった昨年から再び上昇し、一昨年並みになりました。

今後、農作物被害や捕獲効率の動向が注目されます。



よろしくお願い致します。占冠村役場 農林課 林業振興室 電話0167-56-2174